

環境活動の沿革 (年度)

- | | | | |
|-------|--|-------|--|
| 1992年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境保護推進部の発足 ■ マンガン乾電池中の水銀全廃 | 2002年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 「FDK環境方針」の制定 ■ 環境報告書2002発行 ■ 海外2工場、国内1社がISO14001認証取得 ■ 環境管理部を環境・品質技術センターに改称 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」208位 ■ リユースのための「フリーマーケット」拡充 ■ 各種の全社キャンペーンを展開 <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギーキャンペーン 環境問題啓発キャンペーン コピー枚数削減キャンペーン エコドライブ、アイドリングストップキャンペーン |
| 1993年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 新入社員向け環境教育の開設 ■ 積層電池中の水銀全廃 ■ 特定フロンの全廃(いわき電子以外) | 2003年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 第三期環境行動計画の策定 ■ FDKグループ環境ポスターの募集と掲載 ■ 環境報告書2003発行 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」141位 ■ FDKグループ環境負荷化学物質データベース (ECO-DB)の導入 ■ 富士通環境貢献賞受賞 |
| 1994年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 「環境憲章」の制定 ■ 中堅社員向け環境教育の開設 | 2004年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境・品質技術センターを環境技術センターに改称 ■ 含有化学物質管理委員会の発足 ■ 環境報告書2004発行 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」124位 ■ 「平成16年度エネルギー管理優良工場 (電気部門)中部経済産業局長表彰」を受賞 ■ 国内外のグループ全生産拠点において ISO14001認証取得完了 ■ 国内全生産拠点において廃棄物ゼロエミッションを達成 |
| 1995年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 全社環境管理規定の制定 ■ 環境行動計画の策定 ■ FDK環境管理委員会の発足 ■ 特定フロンの全廃(全工場) ■ トリクロロエタンの全廃 | 2005年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 2005年4月に開設した富積電子の台中工場が ISO14001認証取得 ■ 環境報告書2005発行 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」205位 ■ 小型チップ部品「MIPF2520Dシリーズ」が初のスーパーグリーン製品に認定される |
| 1996年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境管理標準委員会の発足 ■ 環境管理標準の制定 | 2006年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 社会・環境報告書2006発行 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」206位 ■ (株)富士電化環境センターがISO17025認定取得 |
| 1997年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ ISO14001認証取得活動のキックオフ ■ 環境ニュース第一号発行 ■ FDK環境スローガンの募集・決定 ■ ISO14001環境管理システムの構築 | | |
| 1998年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 国内5工場でISO14001認証取得 ■ 環境保護推進部を環境管理部に改称 ■ 廈門FDKが海外工場初のISO14001認証取得 | | |
| 1999年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 国内外3工場でISO14001認証取得 ■ 土壌汚染調査結果の公表 ■ 土壌汚染対策実施 | | |
| 2000年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 第二期環境行動計画の策定 ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」へ参画 ■ 富士通環境貢献賞受賞 ■ コージェネレーションシステムを導入(湖西工場) ■ 作業服をペットボトルからの再生リサイクル品に変更 | | |
| 2001年 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 環境報告書を発行(FDK環境報告書2001) ■ 日本経済新聞社「環境経営度調査」115位 ■ 海外協力「国際緑化センター」に参画 ■ PRTR化学物質管理システム運用開始 ■ 社内OA品リユースのための「フリーマーケット」開設 | | |